

外部評価報告書

令和元年度 中央区立豊海小学校 外部評価報告書

評価委員：宮森委員長、山内副委員長、赤熊委員

評価時期：令和2年3月

- ・保護者アンケートでは、全体的に高い評価を得ていることが分かる。
評価アンケート回収率は、60%ということであるが、来年度は、70%を目指せるように頑張ってもらいたい。

1 重点目標の評価

重点目標1について（基礎的・基本的な学習内容の理解と確かな学力の定着）

- 保護者アンケートから、目標が達成されていると思われる。
- 『学校は、楽しく英語に慣れ親しむ英語学習を行っている』の評価がやや低めであるということではあったが、英語の授業を見た様子から、児童が自ら英語を使って話す姿が多く見受けられ、楽しんで授業を行っているのではないかと感じた。

重点目標2について（自他の生命を尊重する態度の育成）

- 『学校はボランティア活動や清掃活動などの様々な奉仕活動を行っている』に関して来年度、回数を増やすことで、意識を高めていくことがよいと思う。ぜひ、小学校だけでなく、地域の力も活用していきるとよいのではないかと考えられる。このような活動を取り入れていく中、他者と協力して取り組もうとする力を育成してほしい。

重点目標3について

（オリンピック・パラリンピック教育を通じた国際感覚の醸成と体力の向上）

- 学校は児童の健康・体力の増進に努めているように思われる。長縄や持久走をしたり、冬であってもしっかりと外遊びをしたりしている姿から、自ら積極的に取り組もうとする様子が見られ評価できる。

2 その他の意見

- 来年度は周年式典とオリンピック・パラリンピックがあり、行事が多くなる。そのため、行事や教育活動等に対して精選が必要になると考えられる。保護者には事前に通知することで、理解してもらえるように配慮することが必要である。
- 来年度の周年式典に関しては、地域も全面的に協力して進めていきたい。
- 来年度からのタブレット導入の話もあったが、導入が目的とならないようにすることと、デジタルに関してはあくまでも手段として使用し、アナログの部分も大切にしてほしい。